

ハイバックR ハイバックR ネットタイプ 取扱説明書 ハイバックR 入浴用

CE

HighBackSling
SystemRoMedic™

まえがき

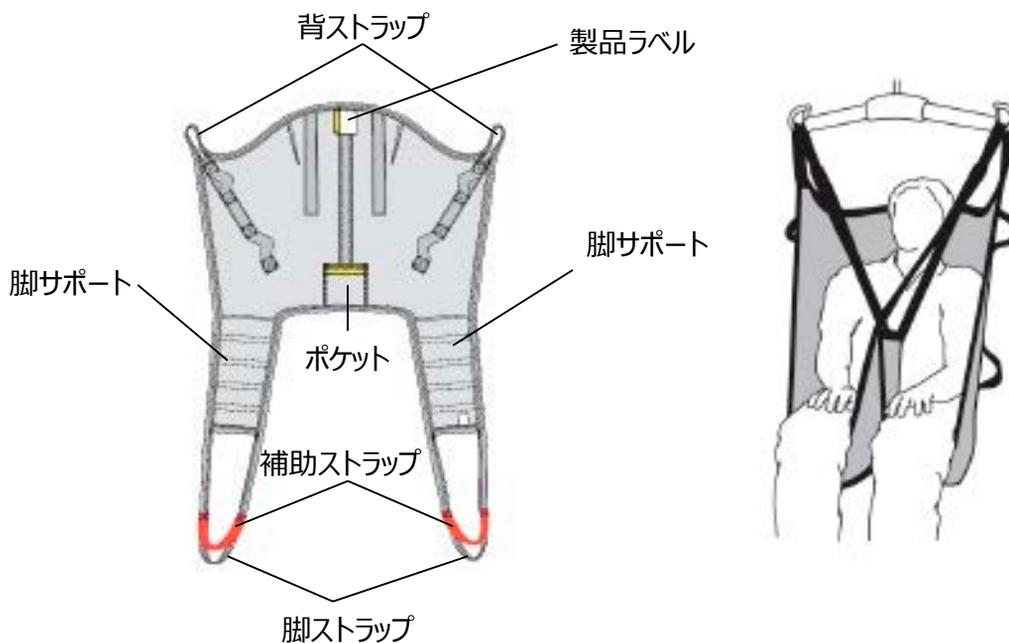
このたびは、ハイバックR・ハイバックR ネットタイプ・ハイバックR 入浴用（以下、スリングシート）をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この「取扱説明書」には、スリングシートを安全にお使いいただくための注意事項などを記載しています。ご使用前に、この取扱説明書およびスリングシートと併用する介護リフトなどの取扱説明書をよくお読みいただき、スリングシートを正しく効果的にお使いください。

【用途・特長】

頭部まで支えが必要な方に適した標準的なスリングシートです。多種多様な吊りあげの場面や使用者のニーズに応えることができ、サイズは5種類（裏表紙参照）を用意しています。

※イラストはハイバックRで説明しています。



【使用する前の確認事項】

- リフト使用中は、必ず使用者に付き添ってください。
- 使用者が不快感を持つことや、スリングシートから滑り落ちる危険を防ぐため、リフトの試運転とスリングシートの試用を行ってください。
- 安全に使用するため、スリングシートと併用するリフトの耐荷重を確認してください。ご不明な点は、販売店または直接弊社までご連絡ください。

製造元 : Direct Healthcare
Group
Advancing Movement & Health®

輸入・販売元 : パラマウントベッド株式会社

【安全に使用するための注意事項】

■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。

※取扱説明書をお読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

 けい こく 警 告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷（骨折・圧迫・ ^{まひ} 麻痺など）を負う可能性が想定される内容を示しています。
---	--

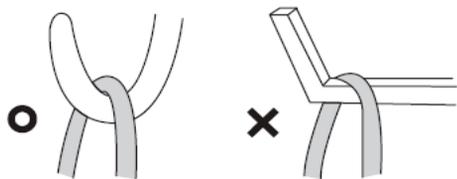
■使用前（使用後）に点検を行ってください

- スリングシートは消耗品です。使用前（使用後）には、スリングシートに亀裂や裂け目、縫い目のほつれが無いかどうか点検してください。亀裂や裂け目、縫い目のほつれがあると、使用中に思わぬけがをするおそれがあります。

■スリングシートが破損（ほつれなど）した場合は、直ちに使用を中止してください

- 思わぬけがをするおそれがあります。

■ハンガー部のフックの断面が角張っているリフトには使用しないでください



- スリングシートのストラップの摩耗や縫製のほつれなどにより、リフトからスリングシートが外れ、落下してけがをするおそれがあります。

■スリングシートのストラップは、リフトのハンガー部のフックに確実に掛けてください

- ストラップが確実に掛かっていない状態でリフトを操作すると、スリングシートから落下して、けがをするおそれがあります。

■使用後、スリングシートが当たっていた大腿部の下などの皮膚に変化があれば、直ちに使用を中止し、医師の診断を受けてください

- 思わぬけがをするおそれがあります。

■吊りあげ時にスリングシートが車いすなどに引っ掛っていないことを確認して、リフトを操作してください

- バランスを崩し思わぬけがをしたり、スリングシートが破損したりするおそれがあります。

■スリングシートに火気や先のとがったものを近づけないでください

- スリングシートの近くで熱器具を使用しないでください。変質・変形・火災のおそれがあります。
- スリングシートが破損するおそれがあります。

 ちゅう い 注 意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷（打撲・すり傷・切り傷など）を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
---	--

■ストラップはねじれなどの無いようにリフトのハンガー部のフックに掛けてください

- ストラップにねじれがあると左右の長さが変わり、リフトで吊りあげた際に身体が傾き、大腿への圧迫の原因となります。

【使用方法】

- ご使用にあたり、理学療法士・作業療法士などの専門家もしくはお買い上げの販売店にご相談いただき、スリングシートを正しく使用してください。

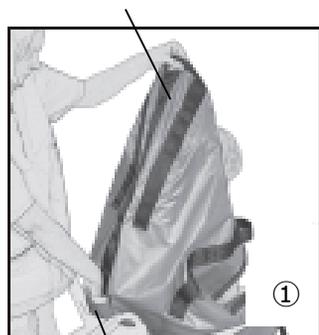
<使用前の点検>

- 使用する前に、スリングシートに傷や破損がないことを確認してください。

使用者が車いす・いす、またはベッド上に座っている場合

※ 使用者に前方姿勢をとっていただく、または少しでも前方姿勢を取れるよう介助することにより、スリングシートが扱やすくなります。

スリングシート



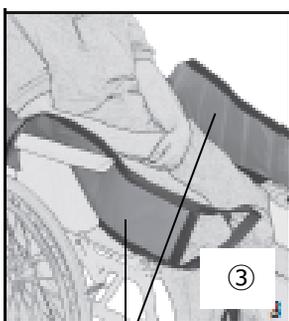
ポケット

- ① 介助者は片方の手でスリングシートを持ち、もう片方の手をスリングシートの下部の端にあるポケットに入れてください。

- ・ いす・車いすの後部またはベッドに沿ってスライドさせ、スリングシートを使用者の背部に挿入してください。
- ・ スリングシートの中心部分が使用者の背骨を伝わるようにし、尾骨に向かってスリングシートをさげてください。



- ② スリングシートを使用者の腰部まで移動させてください。骨盤部の背面にスリングシートを押し込むように挿入してください。



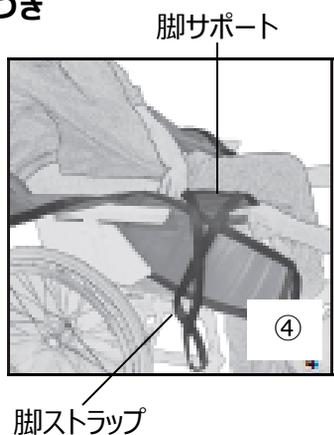
脚サポート

- ③ 脚サポートを大腿の外側に沿って引き出してください。使用者に向かって立ち、脚サポートの端を引き、スリングシートが腰部周辺に入ったことを確認してください。



注記！ 使用者の膝を支えて、前のめりにならないようにしてください。

つづき

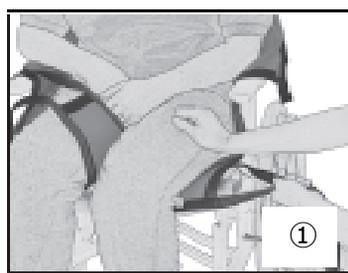


- ④ 両側の脚サポートから脚ストラップまでの長さが同じであることを確認してください。
使用者の大腿の下に脚サポートと脚ストラップを通し、脚ストラップを交差させ、リフトのハンガー部のフックに掛けてください。
リフトを上昇させ、ストラップがピンと張ったら一度上昇をやめ、大腿の下にしわやねじれが無いことを確認し（しわやねじれがある場合は直してから）、再びリフトを上昇させてください。



- ⑤ リフトで吊りあげた際に、左図の状態になっていることを確認してください。

<使用者が座っている場合の取外しかた>

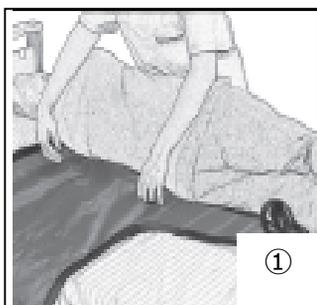


- ① 使用者の脚を支えながら、大腿の外側から脚ストラップと脚サポートを引いて、脚の下から引き抜いてください。



- ② 使用者の後方からスリングシートを引っ張りあげて、外してください。

使用者がベッド・担架やゆかに横たわっている場合



- ① 使用者が介助者に向くように身体を起こしてください。
- ・スリングシートの製品ラベルが使用者の外側にくるようにしてスリングシートを置き、スリングシートの中心部が使用者の背骨に沿うようにしてください。
 - ・スリングシートの上端が肩の高さに、下端が尾骨と同じ高さになるように置いてください。
 - ・使用者の下側の出来る限り奥に、スリングシートの端（ストラップ含む）を押し込んでください。



- ② スリングシートの上に仰向けになるように使用者の姿勢を戻し、スリングシートを引き出してください。

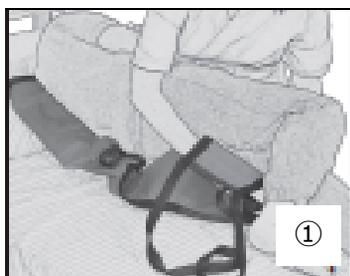


- ③ 脚サポートを交差させ、ストラップをリフトのハンガー部のフックに引っ掛けてください。
リフトを上昇させ、ストラップがピンと張ったら一度上昇をやめ、大腿の下にしわやねじれが無いことを確認し（しわやねじれがある場合は直してから）、再びリフトを上昇させてください。

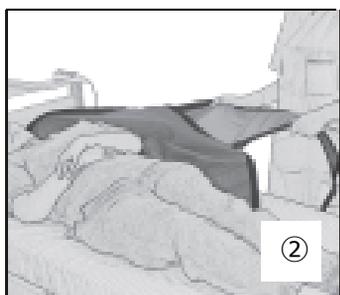


- ④ リフトで吊りあげた際に、左図の状態になっていることを確認してください。

<使用者が横たわっている場合の取外しかた>

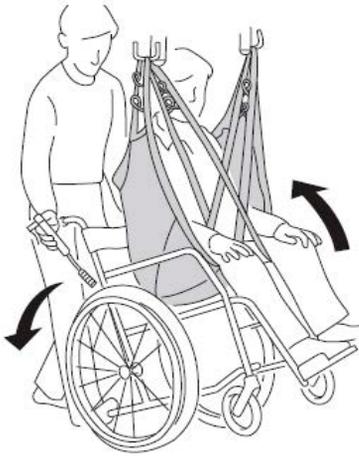


- ① 使用者が介助者に向くように身体を起こし、脚サポートと脚ストラップを使用者の大腿の間から引き抜いてください。



- ② 使用者が横向きのまま、スリングシートを使用者の下に押し込んでください。
使用者を仰向けの姿勢に戻し、スリングシートを介助者に向かって引き抜いてください。

車いすへの着座方法

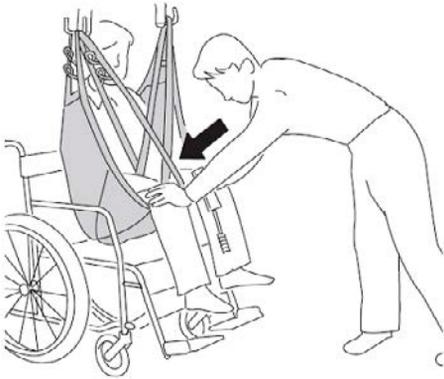


- ① 車いすのブレーキは掛けずに前輪をあげてください。このとき、車いすの背の角度がスリングシートの背の角度より大きくなるように傾けてください。
- ② 車いすの座面に、臀部が深く着座するように降ろしてください。ストラップがゆるんできたらその分だけ車いすを後ろに引きながらストラップが十分にゆるんだことを確認し、車いすの前輪をゆっくりと降ろしてください。



急に降ろしたり、十分にストラップがゆるんでいない状態で車いすの前輪を降ろしたりしないでください。姿勢が崩れる原因となり、けがをするおそれがあります。

膝を押さえながらの着座方法



- ① 車いすのブレーキを掛け、介助者は使用者の前に立ってください。使用者の臀部が車いすの座面につく直前に、左図のように膝を押してください。
- ② 臀部が車いすの座面に深く着座できるようにしながらリフトを降ろしてください。



膝や股関節の痛みなどがある方には行わないでください。負担がかかり、症状が悪化するおそれがあります。

【お手入れ】



液温85℃を限度とし、洗濯機で通常の洗濯ができます。
60～85℃ 60～85℃が推奨温度です。



ドライクリーニングはできません。



漂白剤は使用できません。



アイロンがけはできません。



乾燥機を使用する場合は、低い温度設定（60℃）で乾燥してください。



スリングシートを洗淨後は、縫い目や素材に傷がないか、布地が擦切れていないかを確認してください。

【仕様】

品名	ハイバックR				
品番	KZ-A71201	KZ-A71202	KZ-A71203	KZ-A71204	KZ-A71205
サイズ	XS	S	M	L	XL
使用者体重(kg)	20-35	30-55	50-90	80-110	110-160
耐荷重(kg)	300				
材質	ポリエステル				

品名	ハイバックR ネットタイプ				
品番	KZ-A71211	KZ-A71212	KZ-A71213	KZ-A71214	KZ-A71215
サイズ	XS	S	M	L	XL
使用者体重(kg)	20-35	30-55	50-90	80-110	110-160
耐荷重(kg)	300				
材質	ポリエステルネット				

品名	ハイバックR 入浴用				
品番	KZ-A71221	KZ-A71222	KZ-A71223	KZ-A71224	KZ-A71225
サイズ	XS	S	M	L	XL
使用者体重(kg)	20-35	30-55	50-90	80-110	110-160
耐荷重(kg)	300				
材質	プラスチックネット				

商品に関するお問い合わせ ＜パラマウントベッド株式会社＞

本社 〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号 ☎(03)3648-1111(大代)
 東京支店 〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号 ☎(03)3648-1171(代)
 札幌支店 〒060-0062 札幌市中央区南2条西13丁目318番地11 ☎(011)271-1181(代)
 仙台支店 〒984-0015 仙台市若林区卸町2丁目3番地の3 ☎(022)239-5211(代)
 さいたま支店 〒336-0967 さいたま市緑区美園3丁目23番1 ☎(048)878-0100(代)

横浜支店 〒194-0004 東京都町田市鶴間5丁目3番33号 ☎(042)795-8800(代)
 名古屋支店 〒461-0001 名古屋市東区泉1丁目20番17号 ☎(052)963-0600(代)
 大阪支店 〒550-0001 大阪市西区土佐堀2丁目3番33号 ☎(06)6443-8791(代)
 広島支店 〒733-0011 広島市西区横川町3丁目8番5号 ☎(082)293-1311(代)
 福岡支店 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3丁目14番20号 ☎(092)461-1131(代)